

第57回 臨床研究推進啓発セミナー

2024年 **11月14日(木)** 18:00-19:00

対象：研究者、医師・歯科医師、看護師・薬剤師等のメディカルスタッフ、事務職員などの病院職員、学生（学外の方も参加できます）

組織のQMSの構築

～効率的で円滑な臨床研究支援を実施しよう～



国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院
臨床研究支援部門 研究品質マネジメント室長

中濱 洋子 先生

QMSは、臨床研究支援にどのように活用できるでしょうか？

QMSは、品質マネジメントシステム「Quality Management System」の略称で、組織の製品やサービスの品質を管理・向上させるための仕組みです。QMSは、顧客のニーズと期待に応えるために、製品やサービスの設計、開発、生産、配送、アフターサービスなどの全プロセスを体系的に管理するために導入されます。

臨床研究におけるQMSは、研究の信頼性、倫理性、安全性を確保するために、研究の計画、実施、記録、報告に関連するプロセスを統合的に管理するシステムです。これは、データの品質と信頼性を確保し、研究に参加する者の安全を守るために不可欠なものです。

組織のQMSは、製品やサービスの品質を保証し、継続的に改善するための枠組みです。自組織の組織内外の現状を理解し、継続的にPDCAを回し、改善活動を行うことです。これは、組織の業務の効率性を高め、顧客満足度を向上させ、規制遵守を確保するための重要な手段になります。

今回は、これら組織QMSの構築のヒントなどについてお話します。

お申し込み ▶ <https://education.ctr.hosp.keio.ac.jp/>



臨床研究教育研修 受講管理システムWebサイトより事前申込をお願いします。

お申込頂いた方には、別途、受講案内メールを送付致します。

当日は受講案内メールに記載された参加URLよりアクセスの上、受講して下さい。

